



1. 大会関係事業

【主要大会】

◆女子予選大会

日程：2025 年 7 月 19 日（土）・20 日（日）

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木 5 丁目 3 番地

備考：2 コート レフェリークリニック（B 級レフェリー認定試験）同時開催

◆男子予選大会

日程：2025 年 9 月 13 日（土）・14 日（日）・15 日（月祝）

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木 5 丁目 3 番地

備考：2 コート

◆日本ゴールボール選手権大会

日程：2025 年 11 月 22 日（土）・23 日（日）

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木 5 丁目 3 番地

備考：2 コート

【共催大会】

◆2025 ジャパンパラゴールボール競技大会（JPSA 主催）

日程：2025 年 10 月 2 日（木）～4 日（土）

会場：豊橋総合体育館

〒441-8077 愛知県豊橋市神野新田町メノ割 1-3

備考：1 コート

参加チーム数により、日程調整をする。

【オフィシャルクリニック】

◆足立区 興本クラブ

日時：2025 年 5 月 17 日（土）

会場：興本小学校

〒123-0873 足立区扇三丁目 22 番 1 号

◆女子予選大会 オフィシャルクリニック

日時：2025 年 6 月 8 日（日）

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木5丁目3番地

備考：レフェリー勉強会と合同開催

◆男子予選大会 オフィシャルクリニック

日時：2025年8月3日（日）

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木5丁目3番地

備考：審判員入門講習会・レフェリー勉強会と合同開催

◆日本ゴールボール選手権大会 オフィシャルクリニック（OC受講者、大会経験者対象）

日時：2025年9月21日（日）

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木5丁目3番地

備考：審判員入門講習会・レフェリー勉強会と合同開催

【審判員入門講習会・レフェリー勉強会】

◆女子予選大会 審判員入門講習会（審判員に興味のある方、クラブチームのメンバー対象）・
レフェリー勉強会（現任レフェリー対象）

日時：2025年6月7日（土）

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木5丁目3番地

備考：オフィシャルクリニックと合同開催

◆審判員入門講習会・レフェリー勉強会

高知県 審判員入門講習会（審判員に興味のある方、クラブチームのメンバー向け）

日時：2025年6月29日（日）

会場：高知県立盲学校

〒780-0926 高知県高知市大膳町6丁目32番地

◆日本選手権大会 審判員入門講習会（審判員に興味のある方、クラブチームのメンバー対象）・レフェリー勉強会（現任レフェリー対象）

日時：2025年9月20日（土）・9月21日（日）

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木5丁目3番地

備考：オフィシャルクリニックと合同開催

◆レフェリークリニック（B級レフェリー認定試験）

日時：2025年7月18日（金）・19日（土）、20日（日）

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木5丁目3番地

※女子予選大会と同時開催

◆レフェリークリニック（C級レフェリー認定試験）

日時：日時：2025年8月2日（土）・3日（日）

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木5丁目3番地

◆国際レフェリークリニック

日時：11月で調整中

会場：所沢市民体育館

〒359-0042 埼玉県所沢市並木5丁目3番地

2. 強化合宿等開催事業

（1） トップカテゴリー

《2025年》

①【VANDA Goalball Nations Cup Berlin2025（男子）】

開催地：ベルリン（ドイツ）

大会日程：4月3日～4月6日

② 4月12日～20日 NTC イースト

③ 5月3日～11日 NTC イースト

④ 5月24日～27日 NTC イースト

※男子チームは26日まで

⑤【マルモ遠征：Malmo Lady Intercup 2025（女子）】

開催地：マルモ（スウェーデン）

大会日程：5月29日～6月1日

⑥ 6月10日～15日 飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア

⑦ 7月5日～13日 NTC イースト

⑧【日本選手権大会女子予選大会】強化委員視察

会場：所沢市民体育館（埼玉県）

大会日程：7月19日～21日

⑨ 8月9日～17日 NTC イースト

※女子チームのみ

⑩【ポルトガル遠征：合同練習&トーナメント（男子）】

開催地：ポルト（ポルトガル）

合同練習&大会日程：8月10日～8月17日

⑪【日本選手権大会男子予選大会】

会場：所沢市民体育館（埼玉県）

大会日程：9月13日～15日

⑫ 9月20日～28日 NTC イースト

⑬【ジャパンパラゴールボール競技大会】

会場：豊橋市（愛知県）

大会日程：10月2日～4日

⑭【Asia Pacific Championships（男女）】

開催地：イスラマバード（パキスタン）

大会日程：10月13日～22日

⑮ 10月25日～10月31日 NTC イースト

⑯ 11月1日～3日 吹田

⑰ 11月15日～16日 NTC イースト

⑱【日本選手権大会】強化委員視察

会場：所沢市民体育館（埼玉県）

大会日程：11月22日～23日

⑲ 12月13日～21日 NTC イースト（USA 招集事業（予定））

《2026年》

⑳ 1月10日～18日 NTC イースト

㉑【フィンランド遠征：Pajulahti Games 2026（男女）】

開催地：パユラハティ（スウェーデン）

大会日程：未定

② 2月14日～22日 NTC イースト or 沖縄

③ 3月14日～22日 NTC イースト

④ 【ドイツ遠征：VANDA Goalball Nations Cup Berlin2026】

開催地：ベルリン（ドイツ）

大会日程：未定

（２） 次世代・ユースカテゴリー

《2025 年》

① 4月19日～20日 所沢市民体育館

② 6月21日～22日 所沢市民体育館

③ 8月21日～24日 所沢市民体育館（ネクストオリオンキャンプ開催予定）

④ 12月13日～14日 所沢市民体育館

《2026 年》

⑤ 1月24日～25日 所沢市民体育館

⑥ 2月7日～8日 所沢市民体育館

（３） 指導者育成

① C級コーチ養成講習会・認定試験（9月頃開催予定）

② 公認普及指導員講習会・認定試験（1月頃開催予定）

③ 公認普及指導員更新講習（実施時期未定）

※現状、普及啓発部との合同事業としているが、今後ライセンス制度委員会を発足予定

3. 普及啓発部

（目的）

盲(視覚特別支援)学校・障害者スポーツ関連機関・また一般校に通う視覚障害児童生徒を対象とし、国内でゴールボール競技の普及と振興を推進する。

地域での体験会や障害の有無に関わらず、互いの交流や競技普及を目的とする大会を引き続き設ける。

初心者チームへは技術力向上と競技規則の習熟を図り、合わせてレフェリーを目指す方には実技経験とレフェリー技術のレベルアップを図ることができる中級者レベルの大会を開催し、ゴールボール競技への一層の理解と普及・啓発を図る。

新たな取り組みとして、大型商業施設やパラスポーツ関連イベントなどに出前型の体験ブース出展を行い、気軽にボールやアイシェードに触れてもらえる機会を創出する。加えて、点字を通じて視覚障害理解への取り組みも合わせて行う。

(1)「盲学校体育連盟等との連携事業(拡大版)」

全国盲学校体育連盟と連携し、ゴールボール競技への取り組みを始めようとする学校を訪問し、児童生徒に加え、先生方にも参加いただき、競技普及及び啓発に向けた体験や指導方法の工夫についても伝える。また、視覚障害とその他の障害を併せ持つ児童生徒の運動やリハビリテーションとして、ゴールボールが持つ可能性を伝える。

また、一般校で学ぶ「見えない・見えにくい児童生徒」へのゴールボール普及及び啓発事業を展開する。具体的には、当該児童生徒やその友人、保護者、教員へとゴールボールの輪を広げ、ブラインドスポーツ普及への新たなモデルケースになるよう努める。

＜対象：全国盲学校体育連盟に所属する全国各盲・視覚支援学校と、一般校で学ぶ視覚障害児童生徒(今年度は東京都弱視教育研究会と連携する)>

日程：2026年1月17日 会場：足立区立足立小学校

その他は未定

(2) 2025 チャレンジゴールボール大会 Supported by デイ・クリエイト

ゴールボールの基本動作からゲームまでを体験できる初心者向け体験事業。

初心者・興味のある方の交流型大会。 8地域にて開催。

＜対象：高校生以上、障害の有無問わず、チーム・個人でも参加可能＞

◎2025 チャレンジゴールボール北信越大会 Supported by デイ・クリエイト

日程：2025年6月22日(日) 会場：富山市東富山体育館

◎2025 チャレンジゴールボール北海道・東北大会 Supported by デイ・クリエイト

日程：2025年8月2日(土) 会場：山形市総合福祉センター

◎2025 チャレンジゴールボール中国大会 Supported by デイ・クリエイト

日程：2025年9月7日(日) 会場：鳥取県民体育館

◎2025 チャレンジゴールボール近畿大会 Supported by デイ・クリエイト

日程：2025年10月19日(日) 会場：守山市民体育館

◎2025 チャレンジゴールボール四国大会 Supported by デイ・クリエイト

日程：2025年11月16日(日) 会場：香川総合リハビリテーション福祉センター

◎2025 チャレンジゴールボール九州大会 Supported by デイ・クリエイト

日程：2025年11月30日(日) 会場：鹿児島県障害者自立交流センター

◎2025 チャレンジゴールボール関東大会 Supported by デイ・クリエイト

日程：2025年12月14日(日) 会場：やまなしパラスポーツセンター

◎2025 チャレンジゴールボール東海大会 Supported by デイ・クリエイト

日程：2026 年 2 月 22 日(日) 会場：豊橋市総合体育館

(3) アドバンスカップ

チャレンジ大会への出場経験があり、今後、日本選手権（男女予選大会）への出場を目標に掲げているチームの競技力向上及びベンチワークといったチームの総合力アップを図るため、公式競技規則に準じて試合を行うことにより、さらなる学びを深める。

レフェリー、オフィシャルスタッフも研修の場とし、経験値向上を図り、本大会を通じて、互いに高め合うことを目的とする。

＜対象：原則チャレンジ大会に参加したことがあるチーム＞

日程：2025 年 9 月 28 日（日） 会場：SAGA パラスポーツセンター

2025 年 10 月 12 日（日） 会場：所沢市民体育館

(4) ゴールボールタッチキャラバン

大型商業施設やパラスポーツ体験イベント等で、その場を訪れた多くのお客様にボール・アイシェードに触れて頂きゴールボールの認知度を高め、あらゆる面で競技を支えて頂ける方を増やすことを目的とする。本年度は年間 2 回を開催する。

日程：未定

会場：未定

(5) その他体験会・講演会協力

◎「大阪・関西万博ゴールボール体験」

依頼：毎日新聞社・毎日新聞ビジョンコンソーシアム

日程：2025 年 4 月 19 日（土）～21 日（月） 参加者 3 日間計 785 名

◎「令和 7 年度研修」 依頼：我孫子市教育委員会

日程：2025 年 4 月 20 日（日）東葛飾地区スポーツ推進員 参加者 40 名

◎「ゴールボール体験」 依頼：東京女子体育大学

日程：2025 年 7 月 27 日（日）東京女子体育大学卒業生・本学学生

◎「ゴールボール体験」 依頼：東京都パラスポーツトレーニングセンター

日程：2025 年 9 月 7 日（日）、2026 年 2 月 15 日（日）

◎「都立特別支援学校活用促進事業」 依頼：東京都スポーツ文化事業団

日程：2026 年 1 月 18 日（日）、2026 年 2 月 22 日（日）

◎「パラリンピック競技体験授業」 依頼：新宿区教育委員会

日程：未定 新宿区内小学校 4 校予定

◎「ゴールボール体験授業」 依頼：埼玉県本庄市教育委員会スポーツ推進課

日程：未定 金屋小学校他 1 校予定

◎「眼科領域ゴールボール交流会」 依頼：iGBNet

日程：未定 福岡県にて開催

4. 広報・マーケティング部

2025 年度の広報・マーケティング部の活動テーマは以下 3 つである

1. ゴールボール競技の認知拡大
2. パートナー企業の維持と獲得
3. パラ他競技団体との交流・協力促進

パリ 2024 パラリンピック以降のメディア露出の極端な減少を避けるべく、メディアに対しても積極的にゴールボールに対しての取材依頼のアプローチをかけていく。さらに、公式サイトで日本代表やクラブチーム、サポート関連の情報発信量の増加を行い、公式 SNS での発信についても適切なタイミングで広告投下も検討しつつ、日本選手権大会における集客最大化やゴールボールプレイヤーの人口増加を図る。

また、協会運営において自主財源割合をさらに向上させていくにあたり、パートナー企業への発信や体験会、相互のフィードバックを得られるような機会を適切に設けていく。さらに、パートナーミーティングやパートナー同士でのゴールボール体験会の開催などを行うことで、既存パートナー企業の継続維持をねらう。協賛・パートナー企業獲得にあたってのイベント参加については積極的に行うことで、新規パートナー企業獲得に向けて営業活動もさらに強化していく。

さらに、パラ競技における横のつながりをより強固なものにしていくにあたり、イベントの共同運営や大会運営におけるノウハウの相互交換、ボランティアや審判員の相互案内ができる体制構築を検討し、より多くの人にパラスポーツファン・サポーターになってもらうべく、競技間の横のつながりについても拡張していきたい。

1. ゴールボール競技の認知拡大

- ・ ゴールボール紹介アニメーションや YouTube 掲載動画の活用
- ・ 日本ゴールボール選手権大会の広報を強化による来場者増加と大会魅力度の向上
- ・ よりリアルな体験としてのゴールボール競技の観戦体験の提供
- ・ 公式サイトにおける魅力発信ページの増加
- ・ 公式 SNS におけるゴールボール協会関連活動の発信・集客の強化
- ・ 選手たちのメディア露出回数の維持とサポート
- ・ 日本代表、クラブチームの活動の情報発信の増加・サポート
- ・ 審判員・指導者育成の広報、クラブチームの広報

2. パートナー企業の維持と獲得

- ・ パートナー企業へのロングインタビューの実施

- ・パートナーミーティングやパートナー企業向け体験会の開催
- ・パートナー間の交流機会の醸成および促進
- ・日本ゴールボール選手権大会の協賛営業の強化
- ・体験会や若手選手への支援など個別提案が必要な協賛への対応
- ・新規パートナー企業獲得のための営業活動の強化

3. パラ他競技団体との交流・協力促進

- ・パラ他競技団体とのイベント運営の共同実施
- ・パラ他競技団体との大会運営における意見交流会
- ・ボランティアへのパラ他競技団体への相互ご案内
- ・審判員へのパラ他競技団体への相互ご案内

5. イノベーション推進室

事業の背景と目的

近年、ゴールボールをはじめとしたパラスポーツへの関心が高まりつつある一方で、競技そのものの魅力や選手の人間的な側面、戦術性の深さなどは、まだ十分に一般には伝わっていない現状があります。

イノベーション推進室では、パリ大会に向けた盛り上げを行った昨年度の取り組みを踏まえ、今年度は「持続的な認知向上」と「共感を通じた応援文化の醸成」を軸に、以下の3つの柱で事業を展開してまいります。

1. SNS発信によるゴールボールの魅力の可視化と理解促進
2. 学生を中心とした若年層ネットワークの強化と現場支援
3. 応援アンバサダー（ゴスペラーズ様）を通じた共感の輪の拡大

これらの取り組みを通じて、ゴールボールという競技の魅力をより多くの方に届けるとともに、「応援」の文化を育てていくことを目指します。

(1) SNSプロジェクト「ゴールボール応援隊」

昨年度はパリ大会に向けた盛り上げを中心に情報発信を行ってきましたが、今年度はさらに踏み込んで、ゴールボールという競技そのものの魅力（技術・戦術・選手の個性）を伝えることで、継続的なファン層の形成と認知度向上を目指します。

取組内容と実施イメージ 施策名	内容	目的	想定媒体・協力先
技術・戦術の魅力発信	競技ルール・戦術の解説動画や図解投稿	競技理解の促進、観戦の面白さ向上	SNS（X, Instagram, YouTube）
選手の人物像紹介	インタビューやオフショットの紹介	共感を呼び、選手への関心を高める	協会、選手本人、撮影チーム

ファン参加型企画	ハッシュタグ投稿キャンペーン、Q&A企画など	フォロワーとの関係強化、拡散促進	SNSフォロワー、学生
視覚障がいスポーツの理解促進	観戦体験談や選手の声の発信	パラスポーツ全体の理解向上	メディア、教育機関

(2) 大学生サークル連携強化と学生リーグ設立

近年、大学生によるゴールボールサークルの設立が進み、若年層の関心が高まりつつあります。本事業では、学生同士のつながりの構築と、選手や協会との連携支援を通じて、ゴールボールの魅力発信と競技人口の裾野拡大を図ります。

取組内容と実施イメージ 施策名	内容	目的	想定媒体・協力先
大学サークル横断ネットワークの構築	各大学サークルをSNSや定期連絡会でつなぎ、情報共有を促進	サークル活動の活性化、ノウハウ共有	学生サークル、大学、協会
交流イベントの開催	合同練習、意見交換会、初心者向け体験会など	学生間のつながり強化、競技の魅力再発見	各大学、地域施設、選手
選手・協会との連携支援	トークイベント、ルール解説、プロモーション共同制作など	競技理解の深化、SNS発信力の強化	協会、選手、学生チーム
学生発プロモーション支援	各大学のSNS投稿・動画制作をサポート、リポストなど	若者視点での発信力拡大	学生サークル、広報チーム

(3) 応援アンバサダー【情報解禁日が6月30日のため、7月以降活動予定】

日本を代表するアーティストであるゴスペラーズ様による応援活動は、パラスポーツに関心のない層へのアプローチとして非常に有効です。3月21日に撮影した写真・映像素材を戦略的に活用することで、新規ファンの獲得と社会的話題性の創出を目指します。

取組内容と実施イメージ 施策名	内容	目的	想定媒体・協力先
応援メッセージ動画の配信	撮影済み素材を編集・配信	応援の輪を広げる、感情的共感を促す	SNS、イベント、YouTube
プロモーション映像の制作	ゴールボールと応援の融合映像	ゴールボールの魅力訴求、ブランド強化	SNS、広告、会場演出
写真素材の活用	ポスター、SNS画像、WEBバナーなど	認知拡大、視覚的インパクトの向上	特設サイト、イベント告知

コラボイベント紹介	学生リーグでのビデオメッセージ上映など	応援の機会を増やす、話題性の創出	大会会場、YouTube配信等
-----------	---------------------	------------------	-----------------

※なお、肖像権等の兼ね合いから実施には先方との連携を密に行い実施する予定です。

6. アスリート委員会

2025 年度アスリート委員会主催体験会実施

- ① 2025 年 7 月 26 日（土）やまぐちリフレッシュパークにて
- ② 2025 年下半年（予定） 新宿スポーツセンターにて

7. 理事会開催

第 1 回 2025 年 4 月 14 日（月）

第 2 回 2025 年 5 月 8 日（木）

第 3 回 以降 未定（原則として、定款に基づき開催予定）